

SENSE VIEW Duo

センスビュー デュオ

取扱説明書



ご使用前にお読みください

# はじめに

このたびは、センスビューデュオをご購入いただき、誠にありがとうございます。センスビューデュオをご使用いただく前に、必ず取扱説明書をお読みください。また、お読みいただいた後はいつでも見直せる場所に必ず保管してください。

## 目次

はじめに	1
安全上のご注意	2
使用上のご注意	9
セット内容	10
バッテリー充電方法	10
1. 本機の構成	11
2. 本機の使用方法	18
3. 本機を使って筆記する	20
4. メニューを使いこなす	21
5. 節電モード	23
6. バッテリー残量表示	24
7. お手入れ方法	24
8. 仕様	25
9. 保証の内容、修理サービスについて	26
10. お問い合わせについて	27

# 安全上のご注意

安全にお使いいただくために…

必ずお守り下さい

この「取扱説明書」の表示では、本装置を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。次の表示と図記号の意味をよくご理解いただき、てから本文をお読み下さい。



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：装置を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：分解禁止 意味：装置を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：電源プラグをコンセントから抜け 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。



## 警告



万一、装置から煙がでていたり、異臭や異音がするなど、異常状態の場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認したのち、ただちに販売店に連絡して下さい。



万一、装置の内部に水、金属類などの異物が入ってしまった場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せずただちに販売店に連絡して下さい。



万一、装置を落としたり、カバーなどを破損した場合には、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せず、ただちに販売店に連絡して下さい。



## 警告



装置から液体が漏れ出している場合は、装置に触れない。失明や火傷などの事故の原因となります。特に、液体が目に入ってしまった場合は多量の水道水でただちに患部を洗浄し、至急医師の診断を受けて下さい。

また、液体に触れた場合や液体が染みた衣服などに触れた場合でも水道水でただちに洗浄し、医師の診断を受けて下さい。なお、これに併せてただちに販売店に連絡して下さい。



引火性のガスや発火性の物質がある場所では使用しない。火災、爆発の原因となります。



装置のカバー、キャビネットを外さない。感電の原因となります。

内部の点検、整備や修理は販売店にご依頼下さい。



装置を分解、改造しない。火災や感電の原因となります。



表示された電源電圧で使用する。火災や感電の原因となります。



## 警告



風呂場、雨や雪が降っている屋外、その他水がかかる場所、湿気の多い場所では使用しない。感電の原因となります。



露の付いた状態で使用しない。感電の原因となります。



ケーブルの上に重いものをのせたり、ケーブルを装置の下敷きにしない。ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となります。



ケーブルが痛んだら（芯線の露出、断線など）、すぐに使用を止め、販売店に交換を依頼する。火災や感電の原因になります。



ケーブルを無理に引っ張ったり、ねじったり、折り曲げたりしない。火災や感電の原因になります。



雷が鳴り出したら、装置や接続されたケーブルなどに触れない。感電の原因となります。



## 注意



必ず付属のACアダプタを使用する。他のACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となる場合があります。



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となる場合があります。



装置を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となることがあります。



ケーブルを着脱するときは、プラグ部分を持って行う。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



ほこりの多い場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。  
電源プラグや接続部にほこりが付着している場合は取り除いて使用して下さい。



## 注意



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。



濡れた手でACアダプタ、電源プラグやケーブルを抜き差ししない。感電の原因となる場合があります。

## 使用上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

- 充電には所定のACアダプタをご使用ください。他のACアダプタを使って充電しますと、センスビューに回復できないダメージをあたえ、また保証が無効となることがあります。
- 商品には液晶画面の保護のため、保護フィルムがついておりますので、フィルムをはがしてご使用ください。フィルムがついたままでは、画像がきれいに映らないことがあります。
- 1カ月間以上お使いにならない場合は、一旦バッテリーをフル充電して、電源スイッチをオフの状態にして保管してください。
- 湿度の高い場所、火気の近く、ホコリの多い場所などでのご使用は避けてください。また、衝撃を与えたり、水に濡らさないでください。
- 分解しないで下さい。分解された場合には、保証の対象外となります。
- 廃棄する場合は、ご使用の地域（都道府県又は市町村）にて定められているリサイクル法及び事業所にて定められている産業廃棄物処理法に従った処理を行ってください。

## セット内容

本商品には、製品本体及び付属品が入っています。  
これらすべてが揃っているかどうか確認してください。

- 本体
- A Cアダプタ
- 専用保護ケース
- ストラップ
- 取扱説明書（本書）
- 保証関係書類

## バッテリー充電方法

充電目安時間は、約3時間です。

付属のA Cアダプタをセンスビュー本体に接続し、反対側をご家庭の電源コンセントに接続してください。

充電完了のサインについては、16ページの『充電表示ランプ』をお読みください。

また、バッテリーは消耗品ですので、使用しているうちに、連続使用可能時間が短くなってきます。

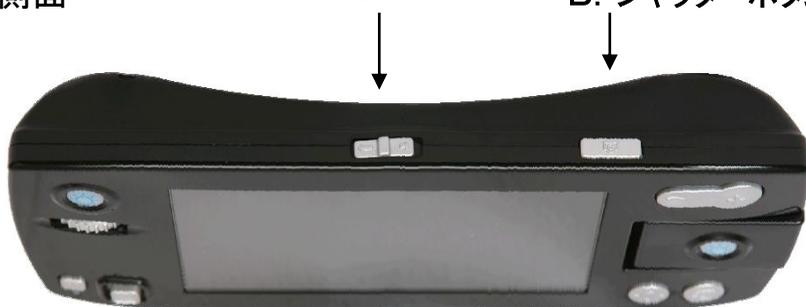
## 1. 本機の構成

モニタが上を向き、斜めに起き上がるカメラがモニタの右になるように置いてください。下記の説明はその状態を前提としています。

上側面

A. カメラ切替えスイッチ

B. シャッターボタン

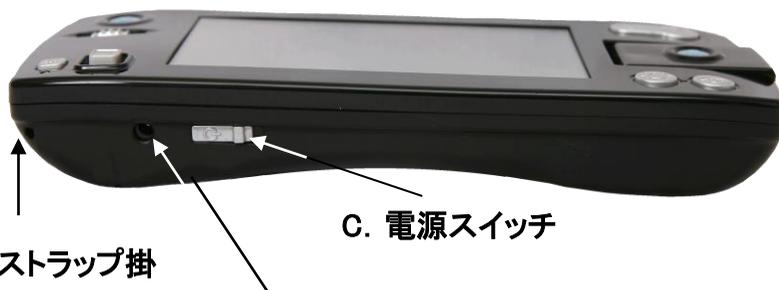


下側面

E. ストラップ掛

C. 電源スイッチ

D. 充電プラグ



# 正面



## A. カメラ切替えスイッチ

スイッチは左右にスライドするようになっており、近用カメラ、遠用カメラの切替えができます。

スイッチを右にスライドさせると、近用カメラの映像がモニタに表示されます。スイッチを左にスライドさせると、遠用カメラの映像がモニタに表示されます。

## B. シャッターボタン

画面に映っている映像を静止させます。拡大、縮小ボタンで画像サイズを変更したり、カラーモードボタンで、カラーモードを変更できます。また、画像を拡大した際は、矢印キーで画像を動かすこともできます。画面が静止した状態で、シャッターボタンを2秒ほど長押しすると、画像を保存できます。再度シャッターボタンを短く押すと動画に戻ります。

画像は20枚まで保存でき、20枚以上保存しようとするすると、アラーム音となり、画面右下に“20”という表示が点滅します。

画像の削除方法につきましては、画像の削除（22ページ）をお読みください。

※シャッターボタンは指の先などで強く押しすぎると、本体に入り込む可能性があります。シャッターボタンを押す際は、指の腹で軽く押すようにしてください。

## C. 電源スイッチ

電源スイッチを右にスライドさせると、電源が入り、TIMESのロゴが画面に表示されます。

スイッチは指を離すと元の位置に戻ります。

電源スイッチを再度右にスライドさせると、電源が切れます。

電源を切って、改めて電源をオンにするときには、必ず1秒以上待ってから電源をオンにしてください。

## D. 充電プラグ

充電の際にACアダプターを差し込む差込口です。

## E. ストラップ掛

ストラップの取り付け口です。

## F. 遠用カメラ表示ランプ

1m以上先を見るための遠用カメラの位置を示すランプです。このランプの裏側にカメラがあります。遠用カメラが作動している間は、ランプが点灯します。省電力モードの際はランプが点滅します。

## G. 焦点合わせダイヤル

遠用カメラの焦点を合わせるダイヤルです。ダイヤルを一番左まで回すと、1 m先の被写体に焦点が合います。それ以上離れた被写体に焦点を合わせる場合は、ダイヤルを右に回してください。

## H. 近用カメラ表示ランプ

読み書き用の近用カメラの位置を示すランプです。このランプの裏側にカメラがあります。近用カメラが作動している間は、ランプが点灯します。省電力モードの際はランプが点滅します。

見たいものの上にカメラを持っていくと、被写体が拡大されて表示されます。

近用カメラは斜めに引き起こすことが出来るようになっています。筆記の際は、カメラを起こし、その横にペンを差し込んで筆記してください。

カメラは垂直にはなりません。斜め45度程度で止まりますので、無理にカメラを引き起こさないようにしてください。

## I. ズームボタン

ズームボタンは左右に分かれており、右側の丸くて盛り上がっているボタンが拡大ボタン、左側の細長くて窪んでいるボタンが縮小ボタンになっています。 拡

大、縮小ともに10段階にわかれており、各段階の倍率は次の通りとなっています。

段階	近用カメラ倍率	1.5cm 離れた近用カメラ倍率	遠用カメラ倍率
1	3.2 倍	2.0 倍	1.0 倍
2	3.8 倍	2.1 倍	1.2 倍
3	4.6 倍	2.6 倍	1.4 倍
4	5.4 倍	3.0 倍	1.7 倍
5	6.5 倍	3.6 倍	2.0 倍
6	7.3 倍	4.0 倍	2.3 倍
7	8.2 倍	4.5 倍	2.5 倍
8	9.6 倍	5.2 倍	2.9 倍
9	11.2 倍	6.1 倍	3.4 倍
10	13.4 倍	7.2 倍	4.1 倍

## J. 充電表示ランプ

充電中はランプが赤く点灯します。充電が完了しますとランプは緑色に変わります。

## K. メニューボタン

メニューボタンを押すと、画面の下側にメニューが表示されます。メニューの内容については、21ページ以降の『メニューを使いこなす』をお読みください。

## L. 矢印キー

矢印キーには上、下、右、左の4つの動きがあります。

矢印キーはメニューの選択や、静止画像を拡大しスライドする際に使用します。

## M. 明るさ調整ボタン

明るさ調整ボタンを押すことで、4段階で画面の明るさを調節することができます。

## N. カラーモード選択ボタン

近用カメラが作動している際は7モード、遠用カメラが作動している際は6モードでカラーモードを変更できます。カラーモードは以下の通りです。

- フルカラー
- 強調カラー（近用カメラ使用時のみ）
- 白黒
- 白黒反転
- 黒黄
- 青黄
- 白青

近用カメラから遠用カメラに切り替えた際は、自動的にフルカラーモードで表示されます。

遠用カメラから近用カメラに切り替えた際は、近用カメラを使用していた際のカラーモードで表示されます。

強調カラーモードの場合、実際の色より明るかったり、色が違って見えたりすることがあります。

## 2. 本機の使用方法

### ● 電源を入れる

まず、電源スイッチ（11ページ参照）を右にスライドし、電源を入れてください。電源が入ると、カメラの映像がモニタに表示されます。本機を動かすことで、モニタに表示される映像も動きますので、本機を動かして読み進んでください。

### ● 見たいものにあわせ、カメラを選択する

カメラ切替えスイッチ（11ページ参照）を右にスライドすると、近用カメラが起動し、近用カメラの映像がモニタに表示されます。スイッチを左にスライドすると遠用カメラが起動し、遠用カメラの映像がモニタに表示されます。

1 m以上はなれたものを見る際は、遠用カメラを使用してください。遠用カメラはマニュアルフォーカスですので、焦点合わせダイヤル（12ページ参照）を回して焦点を合わせる必要があります。

遠用カメラは手ブレが起きやすいので、遠用カメラを使用する際は、脇をしっかりと締めて、出来るだけカメラが揺れないようにしてください。

### ● 倍率を調整する

ズームボタン（12ページ参照）で倍率を調整してください。ボタンの右側を押すと画像が拡大され、左側を押すと画像が縮小されます。

### ● カラーモードを選択する

カラーモード選択ボタン（12ページ参照）で見やすいカラーモードを選択してください。カラーモードについては、17ページ（カラーモード選択ボタン）をお読み下さい。

### ● 明るさを調整する

明るさ調整ボタン（12ページ参照）で画面を見やすい明るさに調整してください。

## ● 映像を静止させる

シャッターボタン（11ページ参照）を押すと、モニタの映像を静止させることができます。メモを取りたいときなどに大変便利な機能です。静止した画像はズームボタン（12ページ参照）で拡大し、矢印キー（12ページ参照）で動かすことができます。

## ● 静止した画像を保存する

映像を静止させた状態で、シャッターボタン（11ページ参照）を2秒長押しすると、静止させた画像を保存することができます。保存した画像の確認の仕方は、21ページ以降の（メニューを使いこなす）をお読み下さい。

## 3. 本機を使って筆記する

近用カメラは斜めに引き起こすことが出来るようになっています。筆記の際は、カメラを起こし、その横にペンを差し込んで筆記してください。

カメラは垂直にはなりません。斜め45度程度で止まりますので、無理にカメラを引き起こさないようにしてください。

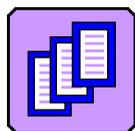
## 4. メニューを使いこなす

メニューボタンを押すと、画面の下側にメニューが表示されます。メニューは5つあります。

各メニューの内容は左から、『画像の表示』、『画像の削除』、『近用カメラのライトオン・オフ』、『保存できる画像残量の表示』、『ビープ音オン・オフ』となっています。

矢印キーでメニュー内容を選択し、実行するには、矢印ボタンを押してください。

再度メニューボタンを押すと、通常の動画に戻ります。



### 画像の表示

メニューボタンを押し、メニューを表示させます。矢印キーを押すと、保存されていた画像が表示されます。

矢印キーで画像を選択できます。

選んだ画像はズームボタンで拡大縮小、カラーモードボタンでカラーの変更ができます。更に矢印キーで画像を動かすことができます。

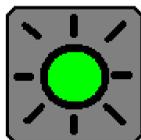
## 画像の削除



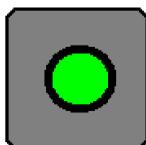
まず削除したい画像を表示します。

メニューボタンを押し、メニューを表示させます。左から 2 番目のアイコンを選択し、矢印キーを押します。画面下に画像ナンバーが表示されます。削除する画像に間違いなければ、再度矢印キーを押します。キャンセルする場合は、再度メニューボタンを押してください。

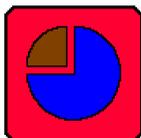
## 近用カメラのライト オン・オフ



メニューボタンを押し、メニューを表示させます。左から 3 番目のアイコンを選択し、矢印キーを押します。近用カメラのライトが消えますので、パソコンの画面や携帯電話の画面のように、それ自体が光っているものや、照明が反射しやすいものを見る際に役立ちます。照明が消えている時は、アイコンは左図の下側のように表示されます。



## 保存できる画像数の確認



メニューボタンを押し、メニューを表示させます。左から 4 番目のアイコンを選択し、矢

印キーを押します。画面右下に保存できる画像の枚数が表示されます。

## ビープ音 オン・オフ



メニューボタンを押し、メニューを表示させます。左から5番目のアイコンを選択し、矢印キーを押します。ボタンを押してもビープ音が鳴らなくなります。再度同じ操作をすると、ブブという音が鳴り、ビープ音が鳴るようになります。ビープ音がオフになっている時は、アイコンは左図の下側のように表示されます。



## 5. 節電モード

電源を入れたまま、3分間何も動作がない場合、節電モードになります。節電モードになると、画面の表示が消え、カメラ位置マークが点滅します。

省電力機能を解除するには、何かボタンを押すか、本体を動かしてください。ただし、省電力モードになる前に静止画を表示していた場合、ボタンを押さない限り省電力モードは解除できません。

節電モードが作動してから、さらに7分間何も動作がない場合、自動的に電源が切れます。

## 6. バッテリー残量表示

カラーモードボタンと明るさ調整ボタンを同時に押すと、図のようにバッテリーの残量が画面の右下に3秒間表示されます。

バッテリーの残量は4段階で表示されており、充電が必要になると表示が点滅します。



バッテリー残量は通常は青色で表示されますが、充電中は赤色で表示され、満充電になると緑色で表示されます。

## 7. お手入れ方法

センスビューデュオが汚れましたら、合成洗剤を薄く溶かした水で雑巾を湿らせ硬くしぼってから拭取ってください。液晶画面に影響がありますので、化学薬品、研磨剤などは使用しないでください。水に濡らすことは、厳禁です。

液晶画面の指紋の汚れなどには、電気店などで市販されているディスプレイ専用のクリーンキットをご使用されますと、よりきれいに取れます。

## 8. 仕様

部位	仕様
液晶画面	4.3 インチ WQVGA TFT-LCD (16:10 ワイド)
倍率	近用カメラ : 2.0 倍 (1.5cm 離れた場合) ~13.4 倍  遠用カメラ : (1m~∞) 1 倍~4.1 倍
明るさ調整	4 段階
カラーモード	カラー、ハイコントラストカラー (近用カメラ使用時のみ) 白黒、白黒反転、黒黄、青黄、白青
バッテリー内蔵	リチウムポリマーバッテリー 3 時間充電 4 時間連続使用可能
サイズ	縦 78mm 幅 178mm 厚さ 28mm
重さ	261g

※仕様は予告なしに変更されることがあります。

## 保証の内容、修理サービスについて

製品保証期間：購入日より1年間

※ユーザー登録していただくと保証期間は2年間に延長されます。

※長期保証セットをご購入いただいたお客様は購入日より5年間の保証（無償バッテリー交換1回付）となります。

1. 内蔵のバッテリーは消耗品です。保証の対象ではありません（5年保証の場合、1回は無償交換）ので、ご注意ください。バッテリーの交換は、お求めになった販売店にご連絡ください。
2. 保証期間中での液晶画面の不良画素について、10個以下については保証の対象ではありません。
3. 保証期間中に修理を依頼されるときは、「使用上のご注意」をはじめ、取扱説明書の内容をもう一度ご覧頂き、なお異常のあるときは、必ず装置への電源供給を停止し、装置の電源を切ってから、お求めになった販売店にご連絡ください。アフターサービスについてご不明な点はお求めになった販売店にお問い合わせください。
4. ご連絡いただきたい内容は、ご住所、ご氏名、製品名、ご購入日、故障内容、異常の状況（できるだけ詳しく）などです。
5. 製品保証内容は、商品に同梱されている品質保証書によります。

## お問い合わせについて

本商品やサービスについてご不明な点がございましたら、下記サービス窓口までご連絡願います。

株式会社 タイムズコーポレーション

お客様相談センター

フリーダイヤル:0120-886610

平日 9:00～17:30 (土日祝は休み)

製造元:HIMS (韓国)



輸入販売元：株式会社タイムズコーポレーション  
〒665-0051 兵庫県宝塚市高司1-6-11

TEL:0797-74-2206

FAX:0797-73-8894

<http://www.times.ne.jp>